

人権学習展開例

主 題 名 素敵人間関係を築くために

教 材 名 素敵人間関係を築くために

人権学習の視点 個別的な視点「女性の人権問題」

主題・教材について

わが国においては、男女の人権を尊重し、その個性と能力が十分発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて様々な取組が着実に推進されてきたが、依然として、性に起因する暴力や性別による固定的な役割分担等を背景とした差別的取扱いなどの課題が残されている。

ここでは、女性の人権問題の一つとしてのいわゆる「デートDV」の現状を知り、女性の人権が尊重される男女共同参画社会の実現をめざし、男女が協力し共に生きていこうとする態度を育てたい。

ね ら い

いわゆる「デートDV」は深刻な女性の人権問題であることを知り、女性の人権が尊重され、男女が互いに協力し尊重し合う社会を主体的に築いていこうとする態度を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具	
導 入	○DVについて知っていることを書かせる。		○DVについて知っていることを書く。	○まず、ワークシートのみ配布し、知っていることを自由に書かせる。	ワークシート1 項目①	
	女性の人権問題の現状を見てみよう					
展 開	○暴行・虐待は、女性にとって深刻な人権侵害の一つであることを理解させる。	一斉	○グラフから、暴行・虐待の被害者の大部分は女性であることを理解する。	○暴行・虐待の多くは、女性を主としたいわゆる社会的に弱い立場の人が被害者となっていることをおさえる。	生徒資料 「素敵人間関係を築くために」	
	DVとはどんなものだろう					
	○DVについて理解させる。	一斉	○DVの特性と、どのようなものがあるかを知る。	○DVは、他から見えにくく、エスカレートしやすいため、早く気づき、解消する必要があることをおさえる。	生徒資料 「⑩ドメスティックバイオレンス(DV)とは」	
	いわゆる「デートDV」の現状をつかもう					
開	○いわゆる「デートDV」の現状をデータから読み取り、被害の実態が深刻であることを理解させる。	一斉 個人	○新聞の見出しやグラフから、DVの被害は若いカップルにも多く発生しており、圧倒的に女性に多い現状を知る。	○女性の被害が圧倒的に多い実態を伝える。(※被害の多さはもちろん、「命の危険」を感じた被害者が発生していることにも着目させたい。)	生徒資料 「②いわゆる「デートDV」」	
	なぜ、女性に対する暴力が多いのだろう					
	○女性に対する暴力がなぜ多いのかを考え話し合わせる。	グループ	○女性に対する暴力がなぜ多いのかを話し合う。	○指導資料を参考にし、性に起因する固定観念が根深く残っていることに気付かせたい。	ワークシート1 項目② 指導資料	
○コラム「ベアテの贈り物」を読み、日本国憲法に男女平等の項目が入ったことの意義を理解させる。	一斉	○コラム「ベアテの贈り物」を読み、日本国憲法に男女平等の項目が入ったことの意義を知る。	○憲法に定められたことにより、女性の社会的地位の向上への道が開かれたことをおさえる。	生徒資料 「③コラム」		
ま と め	男女共同参画社会について考えよう					
	○「男女共同参画社会基本法」が目指す社会を理解し、学習のまとめをさせる。	一斉 個人	○「男女共同参画社会基本法」が制定されたねらいと、基本理念について考える。 ○4コマ漫画に当てはまる言葉を考え記入する。 ○学習を振り返り、自分はどのようにしていきたいと思うかまとめを書く。	○男女共同参画社会を実現するためには、DVをはじめとする女性の人権問題が解決されるべきであることをおさえる。 ○相手を尊重していることが伝わる表現を考えさせる。 ○DVは人権侵害であり、許されない行為であること、一人で悩まず相談することを確認し、お互いを尊重することの重要性をおさえる。	生徒資料 「④「男女共同参画社会」をめざして」 ワークシート2 項目① 項目②	

評 価

いわゆる「デートDV」は深刻な女性の人権問題であることを知り、女性の人権が尊重され、男女が互いに協力し尊重し合う社会を主体的に築いていこうとする態度を養うことができたか。